

新宿と歩む“雅” 染色業

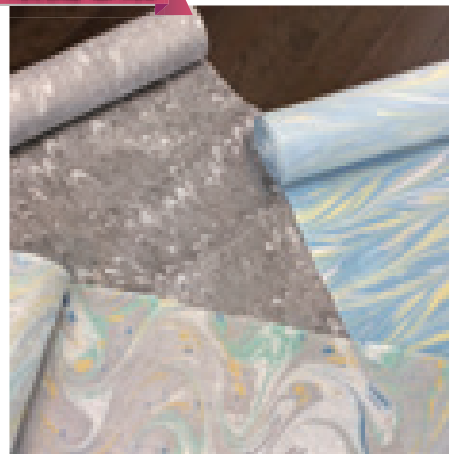
新宿区の神田川流域には、京都・金沢と並び、伝統的な染色業が脈々と受け継がれています。

大正中期以降、神田や浅草の染色業者が良質な水を求めて移転してきたもので代表的な染色技法である友禅や小紋のほか、きもの染色産業に欠かせない多様な技術が集積しました。

今も、それぞれの技法を得意とする職人によって分業されています。伝統を踏まえながらも現代を表現する新宿の「染」をご紹介します。



墨流し染



日本古来よりある染色技法を使って、個性的な着物や帯を中心に江戸の粋を表しています。東京手描友禅のほかにも一珍染、江戸更紗、墨流し染めなどを制作し、蒸し・水元も一貫して行っています。

染の高孝 高橋 孝之

MAP 8

- 🏠 新宿区高田馬場3-9-1
- 🚶 JRほか「高田馬場」
- ☎ 03(3368)7388
- 🕒 9:00~17:00
- 🗓 土日祝
- 👤 あり<有料・不定期・応相談>



友禅



江戸友禅の伝統を礎に、新しい独自の写し糊糸目技法でより深い色合いと格調を加え、デザインから完成までオートクチュール志向の手描友禅を創作しています。世界自然遺産である知床や熊野古道をテーマにした作品もライフワークにしています。

小倉染芸 小倉 隆

MAP 9

- 🏠 新宿区高田馬場3-25-8
- 🚶 JRほか「高田馬場」
- ☎ 03(3361)2366
- 🕒 9:00~17:30
- 🗓 土日祝
- 👤 あり<無料・不定期・応相談>



🏠住所 🚶最寄り駅 ☎電話 🕒営業時間 🗓定休日 👤見学

各工房の場所はMAP番号とP10-11の地図を参照ください。「見学」は、各工房へ事前に必ずお問い合わせください。